



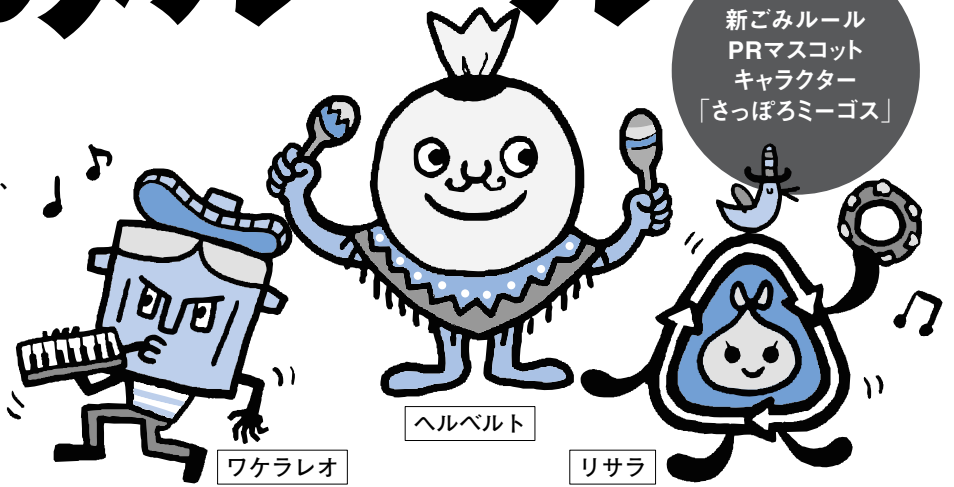
7月スタート! 新ごみルール

♪ はじまる♪ はじめる♪
♪ 新ごみルール ♪

ごみのさらなる減量を目指し、7月1日(水)から「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」は指定袋に入れて出すなど、ごみの出し方のルールが大きく変わります。

今回の特集では、新しいルールを分かりやすくお伝えします。

この特集についてのお問い合わせは
市コールセンター ☎222-4894へ



新ごみルール
PRマスコット
キャラクター
「さっぽろミーゴス」

ヘルベルト

ワケラレオ

リサラ

札幌市長
うえだふみお
上田文雄



一人一人がごみの減量を実践し、「環境首都・札幌」の実現を

毎日の生活にかかわるごみのルールが7月から変わります。指定袋の使用など、皆さんには負担をお掛けしますが、ごみの減量は、わたしたちが毎日の暮らしの中でできる身近な環境対策です。新しいごみルールを市民全員で実践し、環境に優しい札幌の街を一緒につくっていきましょう。

さっぽろミーゴスに聞いてみよう!



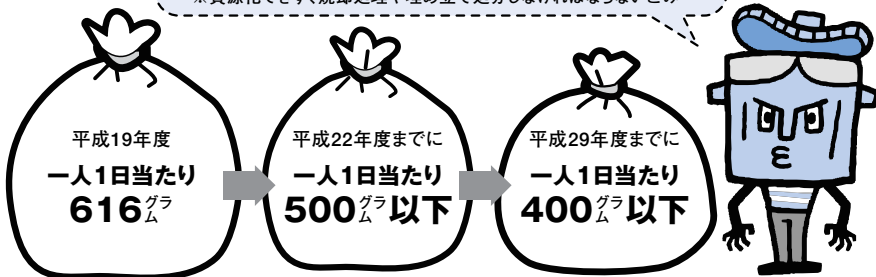
Q. どうしてごみを減らす必要があるの?

市内に四つある清掃工場の一つは、老朽化して平成29年度までしか稼働できません。また、埋め立て地は平成36年度でいっぱいになる見込みで、札幌のごみ問題は待たなしの状態なんです。みんなでごみを減らすことで、これらの問題を乗り越え、環境に優しい街を目指しましょう。

Q. どのくらいごみを減らせばいいの?

これが家庭から出る廃棄ごみ※の減量目標です!

※資源化できず、焼却処理や埋め立て処分しなければならないごみ



Q. 有料化の手数料は何に使うの?

平成21年度の手数料収入は約31億円を見込んでいます。このお金はごみの減量・リサイクルの推進などに活用します!



■手数料の使い道

約16億円	新たな分別の開始と、市民の取り組みの支援 ●「雑がみ」「枝・葉・草」の分別収集・資源化の開始 ●集団資源回収奨励金の増額 ●生ごみリサイクルパートナーシップ収集※の実施 ●生ごみ処理機などの購入費助成 など
約2億円	市民サービスの向上 ●ごみステーションの管理を支援する「さっぽろごみパト隊」の配置 など
約2億円	ごみ排出ルールに関する普及啓発 ●新ごみ分けガイド、収集日カレンダーの全世帯配布 など
約11億円	家庭ごみ有料化に係る経費 ●指定袋の作成・管理 など

※町内会などで自主的に集めた生ごみを、市が収集・資源化する制度